

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月29日(13:00~14:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 長谷川・橋本・正藤・平井・篠崎・甚佐
・片山・上野・高橋・牧野・溜

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	11人	人	人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・新規利用開始前は、再度必要な情報を確認し合う。・細かな気付きをケース記録に入力し共有する。・個々の利用者への声掛けの成功例や工夫など、事例を上げて共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・新規相談から開始までの期間がなく、十分な情報を準備出来ず必要最低限の情報共有からの開始となる場合があった。・開始からの本人の様子や気付きを記録に残し共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	10			11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		10	1		11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	10			11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	10			11

できている点
<ul style="list-style-type: none">・利用開始時、不安なく過ごせるように座席の配置などにも気配りできた。・必要な情報の共有は出来ている。・開始からの本人の様子を記録に残し共有している。・送迎時や連絡帳を通してご家族の困りごとや悩みを聞き支援に繋げた。・声掛けの成功例なども共有できている。

できていない点
<ul style="list-style-type: none">・新規相談から開始までの期間がなく必要最小限の情報からの開始となる場合があった。

次回までの具体的な改善計画

聞き取った新たな情報をケース記録入力し共有。本人のこれまでの暮らしを理解し支援に反映させていく。

事-①

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月29日 (13:00~14:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 長谷川・橋本・正藤・平井・篠崎・甚佐
・片山・上野・高橋・牧野・溜

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	3人	8人	人	11人

前回の改善計画	・聞き取った「～したい」は、その日のうちに付箋で貼り出し共有する。 ・毎月一つは、担当者を中心として実現に向けて話し合いを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・「～したい」を実現できたものもあったが、定期的な話し合いはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		7	4		11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	5		11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		2	9		11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		4	7		11

できている点	・「外出したい」などの要望には、ドライブ、散歩、外食など行う事ができた。 ・付箋で貼り出し、実行に繋がった事例もあった。 ・本人の「歩きたい」のゴールを目標にリハビリに取り組んでいる。
--------	--

できていない点	・業務優先になってしまい「～したい」を聞いても後回しになって、貼り出す (共有する) 事を忘れてしまう事があった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	聞き取った「～したい」の振り返りを月初めのスケジュールに組み込み、その中の一つでも実現へ向けて話し合いを行っていく。
---------------	--

3. 日常生活の支援

メンバー 長谷川・橋本・正藤・平井・篠崎・甚佐
・片山・上野・高橋・牧野・溜

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	6人	人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「以前の暮らし」を聞き出す事を意識して利用者に関わりを持つ。得た情報をカルテへ追加記入をしていく。 ・利用者自身の出来る事は本人のペースで行えるような環境作りをする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・本人から情報を聞き出せてもその場の会話で完結してしまう事があった。 ・過剰介護にならないよう、また、職員のペースにならないように努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	9	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	10			11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	7		11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	10			11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	8	2		11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状態を職員で共有しながら食事形態、入浴などの対応ができた。 ・本人、家族からの情報や聞き取った思いなどは共有できている。 ・日常動作や余暇活動を通して本人の出来る事を探り、活動提供できている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者との関わりの中での会話が「本人を知る」ための意識が低く世間話で終わってしまう事があった。 ・以前の暮らしを聞き取っても追加記入できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「以前の暮らし」を聞き出す事を意識して利用者に関わっていく。 ・タブレットでの記録入力効率化を図り、利用者に向き合う時間を増やしていく。
---------------	--

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 長谷川・橋本・正藤・平井・篠崎・甚佐
・片山・上野・高橋・牧野・溜

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	4人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の民生委員の情報を収集する。 ・ご家族やご近所の協力を得ながら地域行事の参加に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の民生委員との関わりが持てていない ・地域の方から行事参加の案内を頂き参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	5		11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7	3	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6	5		11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	7	1	11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の様子や思いなど家族に伝え支援している。 ・地域の祭りなどに参加できた。 ・地域の方からも声を掛けて頂き、イベントに参加できた。 ・家族への聞き取りや連絡帳などを通して自宅での様子を把握する事できた。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員との関わりが持てていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に必要な地域の資源の例を挙げ、その人らしく生活する為に何が必要かを探る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月29日(13:00~14:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 長谷川・橋本・正藤・平井・篠崎・甚佐
・片山・上野・高橋・牧野・溜

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	9人	2人	人	11人

前回の改善計画
・「これまでの暮らし」を把握したうえで、本人に必要な地域の資源は何かを探り、支援に取り入れていく。 ・毎日のミーティングで細かな気付きや情報を共有し、柔軟な支援を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・訪問看護などと連携しながらの支援は行っていた。 ・本人の状態の変化に合わせてサービスの調整を行い対応できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		5	6		11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	10			11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		11			11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		11			11

できている点
・本人の状態や家族の思いなどを汲み取りながら、状況に合わせてサービスの調整を行い柔軟に対応できている。 ・必要に応じて訪問や宅配弁当を利用し支援している。 ・日々の気付きは共有できている。

できていない点
・地域の資源を活かしきれていないことがある。 ・地域と家族との関係性を配慮し地域を巻き込んでいけない場合もある。

次回までの具体的な改善計画
ご家族、本人の思いを聞き取り、在宅生活を継続出来るようにサービスの調整を行っていく。

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	8人	人	人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「きらり祭」など事業所全体での行事により多くの方が来場して頂けるよう日頃から地域との関わりを大切にしていく。 ・部署内での家族参加行事を開催し、ご家族との交流を深めていく事で気軽に相談できる場所にしていく。 ・職員が交代で地域のサロンに出向き、地域の方との交流を深め、きらめきを知って頂く。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・「きらり祭」には多くの地域の方の参加があった。 ・日頃からご家族の思いや悩みを聞き取り支援を行っているが、部署での家族参加行事は1回のみだった。 ・地域のサロン参加は、恒例となっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	7	3		11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		5	5	1	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	5	5		11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		2	9		11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の児童が職場体験に訪れる機会があった。 ・「きらり祭」には地域の方のステージ参加もあり、多くの来場者があった。 ・自治会の会議やイベントに担当職員が参加できている。 ・地域のサロンへの参加も定着しており、職員が交代で参加できている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・会議には特定の職員のみ参加になっている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	その他のサービス機関と情報共有を行い、利用者の在宅生活を支えていく。
---------------	------------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	4人	人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議での報告内容や頂いた意見要望を他職員にも伝えていく。 ・地域と関わりを深めるために、地域行事に職員が交代で参加できるように計画していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・会議内容をしっかりと共有することができていなかった。 ・地域行事には、交代で参加できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		4	6	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		8	3		11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	5		11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	4	5	1	11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事には、利用者と一緒に職員が交代で参加できた。 ・会議では、事業所の活動内容を報告し、地域の方との意見交換ができている。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の内容を他職員に共有できていなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<p>会議などで頂いた意見を職員間で共有し、サービスに生かしていく。又地域の困りごとをお聞きし、地域のお役に立ちに努める。</p>
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月29日(13:00~14:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 長谷川・橋本・正藤・平井・篠崎・甚佐
・片山・上野・高橋・牧野・溜

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	9人	2人	人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・軽微なヒヤリや気付きを積極的に発信、早期対応を行い事故未然防止に繋げていく。・介護事故やヒヤリハットの改善策が活かされているか振り返りの日程を決め、定期的に見直しを行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリノートを作成し、小さな気付きも共有できるようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	9			11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	4	4		11
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	6	2	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		8	2	1	11

できている点
<ul style="list-style-type: none">・軽微なヒヤリを共有し、事故の未然防止に努めている。・職員全員参加の研修(映像や事例検討など)を毎月実施し、職員のスキルアップに努めている。・業務調整を行いながら可能な限り外部研修にも参加している。

できていない点
<ul style="list-style-type: none">・改善計画として「事故やヒヤリハットの改善策の振り返り」が継続して実施出来なかった。

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none">・研修を受講した際には参加できなかった職員にも部署内でしっかりと伝達し、チームでのスキルアップを目指す。

9. 人権・プライバシー

メンバー 長谷川・橋本・正藤・平井・篠崎・甚佐
・片山・上野・高橋・牧野・溜

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	6人	4人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な日頃の対応について振り返りを行い不適切な対応になっていないか確認し合う。 成年後見制度の勉強会を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 職員研修を含め、身体拘束、虐待について学び、自身の行動についての振り返りを行った。 成年後見制度については対象者がなかった為、勉強会を開催できていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	4	7			11
②	虐待は行われていない	4	7			11
③	プライバシーが守られている	2	9			11
④	必要な方に成年後見制度を活用している		3	7	1	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	8			11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束・虐待の研修を全員が受講し、意識を高め、対応に活かしている。 日頃の対応について各自が目標を掲げ、不適切な対応にならないように意識し対応できた。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> 成年後見制度の対象者がいない為、勉強会を行えていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 自分自身の対応が適切なケアになっていないか、継続して振り返りを行っていく。
---------------	---